



2026 年（令和 8 年）8 月 25 日午後 2 時

府政記者会 会員各位
大阪科学・大学記者クラブ 会員各位
河南記者クラブ 会員各位

どんな生きものがいるか探してみよう！
「生きも農(の)ふれあいイベント」を開催します
9月26日(土曜日)、環農水研 本部・環境と食農の技術センター(羽曳野市)

おおさか環農水研本部・環境と食農の技術センター（羽曳野市）の敷地内には、希少種のニホンアカガエルやアナグマなどを含む 600 種以上の動植物種が確認されており、「自然共生サイト※」に認定されています。敷地内には試験研究のための農地のほか、緑化樹の展示園や草地、水路や池など多様な自然が存在し、生物多様性が豊かなことで知られる“里地里山（さとちさとやま）”の環境になっています。

今回、小学 1 年生から 6 年生を対象に、生きもの採集や農作物収穫などのふれあい体験を通して、生物多様性を守るために必要なことを知っていただくイベントを開催します。



▲虫とりの様子



▲農作物収穫体験の様子

1. 日 時：2026 年 9 月 26 日（土曜日）雨天決行・荒天中止
午前 9 時 30 分から 12 時 30 分（開場 9 時、受付開始 9 時 15 分）
2. 開催場所：環農水研 本部・環境と食農の技術センター（羽曳野市尺度 442）
公共交通機関もしくはお車でご来場ください
3. 内容：（雨天時は室内での体験メニューに変更し、時間短縮して実施予定です）
 - ・ 農地と生物多様性の関係についての紹介
 - ・ 虫とり網で生きもの採集
 - ・ 自動撮影カメラで探る「夜の生きもの」
 - ・ 農作物収穫体験
4. 対象・定員：小学 1 年生から 6 年生 20 名
保護者・付添いは募集人数に含みませんが、必ずグループに 1 名以上の同行が必要です。
5. 参加費：無料

取材について

開催前日 9 月 25 日(金曜日)正午までに、裏面記載の問合せ先にご連絡ください。

6. 申込方法（一般）：以下のサイトからお申込みください。

<https://www.knsk-osaka.jp/nourin/news/202609260001/>

申込締切：2026 年 9 月 14 日（月曜日）

- ・ 1 グループにつき保護者 1 名以上を含む 4 名までお申込みいただけます。
- ・ 申込多数の場合は抽選を行います。
- ・ 参加可否は 9 月 16 日（水曜日）中に、お申込みいただいたメールアドレスへご連絡します。参加可否の連絡が届かない場合は、問合せ先にご連絡ください。

7. 参加にあたっての留意事項

- ・ 農地や草地に入るため、長袖・長ズボンなど肌を露出しない服装、長靴など汚れてよい靴、虫よけスプレー等による虫よけ対策をしたうえで参加してください。
- ・ 本イベントで採取した昆虫等の生きものは持ち帰りできません。網や飼育ケースは当所が用意するものを使用いただきます。
- ・ 障がいがある方等で、参加にあたり配慮を希望する方は、お申込みの際にお知らせください。
- ・ イベント開催時に撮影した参加者が写った画像・映像を、当所 Web サイトや SNS、テレビ等で公開する可能性があります。配慮を希望する方は、お申込みの際にお知らせください。
- ・ 雨天決行です。荒天等で中止の場合は、前日の 9 月 25 日（金曜日）午後 1 時までに環農水研ホームページおよび環農水研公式 X（エックス）でお知らせします。

環農水研 公式 X（エックス）：https://x.com/knsk_pr

8. 問合せ先（取材申込み先）

地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所
企画グループ 「ふれあいイベント」係

〒583-0862 大阪府羽曳野市尺度 442 TEL 072-979-7070 FAX 072-956-9691

環農水研 本部・環境と食農の技術センターへのアクセスは、以下のサイトでご確認ください。

<https://www.knsk-osaka.jp/shisetsu/shokumi/access/index.html>

※自然共生サイト：「民間の取組等により生物多様性の保全が図られている区域」を地域生物多様性増進法に基づき国が認定する制度。環農水研では、生物多様性センター（寝屋川市）と今回のイベント会場の本部・環境と食農の技術センターが 2025 年 7 月に認定されました。

環農水研は、第 45 回全国豊かな海づくり大会大阪府実行委員会の一員として、大会開催の機運醸成に取り組んでいます。



魚庭（なにあ）の海
おおさか大会

令和8年は大阪府で開催！
11月14日±15日